

第四回 EDGEプログラムシンポジウム

新しい社会価値の共創に向けて

2016年3月14日(月)

13:30~18:00(交流会 18:00~20:00)

大阪大学中之島センター10F 佐治敬三ホール

※同日10時半~同会場で『EDGE共通基盤事業 アンドレプレナーシップ教育についてのパネル討論会』を開催します。

プログラム

開会挨拶: 西尾章治郎 大阪大学 総長

開催への期待: 坂本修一 文部科学省 産業連携・地域支援課 課長

EDGEプログラムロールモデル紹介: EDGE 採択校のプレゼンテーション

パネルディスカッション

パネリスト(五十音順)

後藤太郎 日本イーライリリー株式会社 研究開発本部医学部長

野路國夫 株式会社小松製作所 代表取締役会長

藤田喜久雄 大阪大学 超域イノベーション博士課程プログラム コーディネーター・教授

堀井秀之 東京大学大学院 工学系研究科社会基盤学専攻教授

吉野潤 経済産業省 近畿経済産業局地域経済部長

シンポジウム総括: 吉川秀樹 大阪大学 産学連携担当理事・副学長

交流会: EDGE 採択校によるポスター・企業へのアピール(会費制)

EDGE
PROGRAM

主催: 大阪大学
共催: 文部科学省

第四回EDGEプログラムシンポジウム

新しい社会価値の共創に向けて

文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業 (EDGEプログラム) は平成28年度に最終年度を迎えます。今後も新しい社会価値を創造し続けるエコシステムとして、EDGEプログラムが機能するにはどのようにすればよいのか。傑出したイノベティブな人材を育てるために有効な教育プログラムとはどのようなものなのか。産・官・学が一堂に会しその方向性を探ります。

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:40 開催への期待
- 14:00 EDGEプログラムロールモデル紹介
- 16:00 休憩
- 16:15 パネルディスカッション
- 17:45 フォーラム総括
- 18:00 交流会

EDGEプログラムロールモデル紹介

各採択校から、EDGEプログラムで人材育成効果をもたらした事例をご紹介します。プログラム内容、運営資金調達など他校が見習うべきエッセンスを発表するとともに、企業内教育の一部を大学と共に実施していただく有効性についてもご紹介し、「企業の方が参加したくなるプログラム」を発表いたします。

パネルディスカッション

これまで実施してきたEDGEプログラムにおいて、どのような意義・価値が示され効果がもたらされたかを確認します。これを受けて、教育プログラムとしてのEDGEプログラムをエコシステムとして発展させていく際に、何が必要で、どのようなスキームが適切であるかについて産・官・学のそれぞれの立場から議論いたします。

交流会

各採択校からEDGEへの取り組みに参加した研究者がブースを用意し、企業の方々と意見交換を行える場をご用意します。ニーズとシーズのマッチングに止まらず、イノベーションを生み出す各大学の取り組みが一度に理解できる有意義な場です。これからの企業と大学の新しい関係を作るうえでのヒントが必ず得られることと思います。

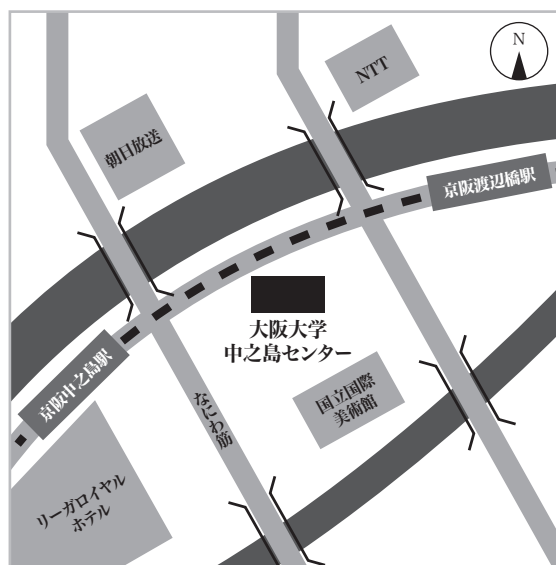
会場

大阪大学中之島センター
シンポジウム：10F 佐治敬三ホール
交流会：9F 交流サロン
<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/>

電車によるアクセス

京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分
京阪中之島線 渡辺橋駅より 徒歩約5分
阪神本線 福島駅より 徒歩約9分
JR 東西線 新福島駅より 徒歩約9分
JR 環状線 福島駅より 徒歩約12分
地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分
地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約16分

アクセスマップ



詳細情報・参加申込はこちら

<http://uic.osaka-u.ac.jp/EDGE/sympo04/>